

第16期

運用報告書(全体版)

シェール関連株オープン

【2021年4月9日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「シェール関連株オープン」は、2021年4月9日に第16期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2013年4月25日から2023年4月10日までです。	
運用方針	シェール関連株マザーファンド(以下、「マザーファンド」といいます。)を通じて、米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)に投資します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	シェール関連株マザーファンド	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場(上場予定を含みます。)株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	シェール関連株マザーファンド	株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎年4月9日および10月9日(それぞれ休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		S & P 500指数(円換算後)		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		税金配分	期騰落率	(参考指数)	期騰落率			
	円		円		ポイント		%	百万円
12期(2019年4月9日)	8,590		0	△15.0	322,646.69	△1.0	92.2	923
13期(2019年10月9日)	7,104		0	△17.3	309,904.59	△3.9	89.5	679
14期(2020年4月9日)	4,587		0	△35.4	299,940.32	△3.2	91.3	381
15期(2020年10月9日)	4,581		0	△0.1	365,295.04	21.8	93.4	452
16期(2021年4月9日)	6,682		0	45.9	447,861.65	22.6	93.8	656

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) S & P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

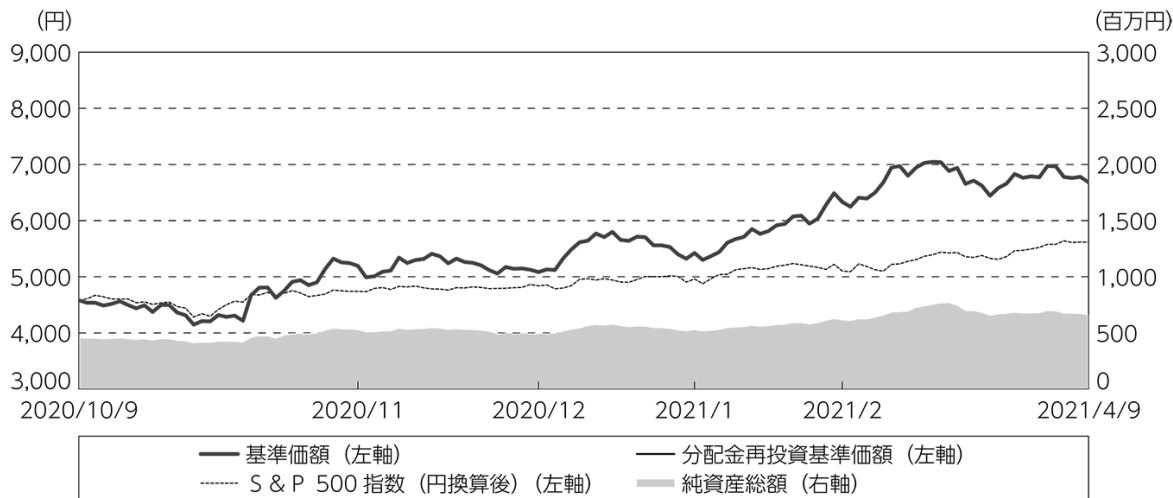
年月日	基準価額	標準価額		S & P 500指数(円換算後)		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2020年10月9日	円 4,581	% -	ポイント 365,295.04	% -	93.4	% -	
10月末	4,210	△8.1	346,237.51	△5.2	94.4	-	
11月末	5,194	13.4	377,988.18	3.5	93.0	-	
12月末	5,084	11.0	385,748.64	5.6	91.3	-	
2021年1月末	5,423	18.4	395,705.46	8.3	91.6	-	
2月末	6,333	38.2	406,867.38	11.4	92.9	-	
3月末	6,788	48.2	438,251.07	20.0	92.9	-	
(期末) 2021年4月9日	6,682	45.9	447,861.65	22.6	93.8	-	

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年10月10日～2021年4月9日)



期 首：4,581円

期 末：6,682円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：45.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、S & P 500指数(円換算後)です。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2020年10月9日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「シェール関連株マザーファンド」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・石油・ガス探査・開発株および総合石油株の保有がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、米国の石油・ガス探査・開発株のCIMAREX ENERGY COや、PIONEER NATURAL RESOURCES COなどの保有がプラスに寄与しました。
- ・為替市場で円が米ドルおよびカナダドルに対して下落(円安)したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・石油・ガス貯蔵・輸送株や石油・ガス精製・販売株の一部がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、米国の石油・ガス貯蔵・輸送株のEQUITRANS MIDSTREAM CORPや、石油・ガス精製・販売株のNEW FORTRESS ENERGY INCが下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2020年10月10日～2021年4月9日)

北米株式市場は、期初から2020年10月下旬にかけては、米国大統領選挙を巡る混乱を嫌気して上値の重い展開となりました。大統領選挙後の11月上旬以降は、不透明要因が後退したことで上昇に転じました。2021年2月中旬以降は、米国長期金利の上昇を受けて一時的に弱含む場面があったものの、バイデン米大統領による追加経済対策法案の成立が好感され、期末にかけては値を戻す展開となりました。

原油価格は、期初から2020年10月下旬にかけては、米国大統領選挙を巡る混乱を嫌気して下落したものの、11月上旬から期末にかけては、景気回復による需要増加期待から上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2020年10月10日～2021年4月9日)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」の組入比率は、概ね高位で推移させました。

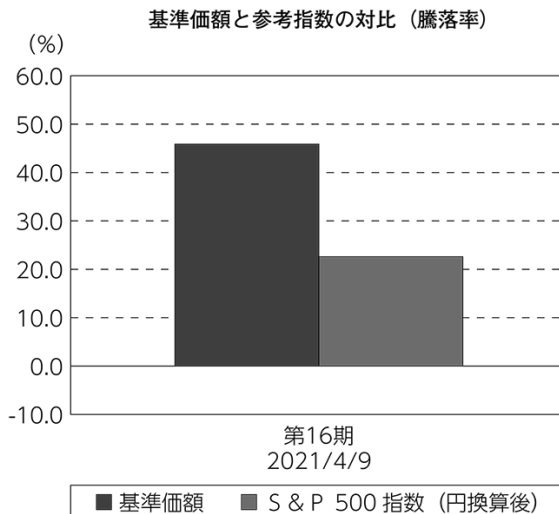
○シェール関連株マザーファンド

株式組入比率は、概ね高位で推移させました。運用状況につきましては、大型の総合石油株および財務リスクの低い石油・ガス探査・開発株を高位にウェイト付けたポートフォリオで運用しました。石油化学製品の需要回復が期待できる素材株の買付けを行う一方、運輸株の売却を行いました。また、業績の上方修正が期待できる総合石油株を買付けました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年10月10日～2021年4月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を23.3%上回りました。原油価格が上昇したことから、保有している総合石油株および石油・ガス探査・開発株の株価が値上がりしたことが主な要因です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、S & P 500指数（円換算後）です。

分配金

(2020年10月10日～2021年4月9日)

当ファンドは、毎年4月9日および10月9日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。

分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勧告のうえ決定します。

当期の分配につきましては、見送りとさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第16期
	2020年10月10日～ 2021年4月9日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	717

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境)

北米株式市場は、短期的には一進一退の展開を想定します。当面は、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和政策の解除が、2023年より前倒しになるとの懸念を織り込む動きが続くものと予想します。その後は、企業業績が堅調に推移するとの期待から、底堅い展開になると考えられます。

原油価格については、景気回復による需要増加が見込まれるものの、石油輸出国機構（OPEC）プラスによる段階的な生産の拡大により需給環境の大きな変化は起こらないと考えられるため、現在の水準での推移を予想します。

(運用方針)

<シェール関連株オープン>

「シェール関連株マザーファンド」の組入れを高位に維持する方針です。

○シェール関連株マザーファンド

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。個別銘柄では、事業が分散されている総合石油株を高位にウェイト付けします。石油・ガス探査・開発株については、生産コストが低く財務状況が健全な銘柄を選別して投資します。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年10月10日～2021年4月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.384)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(24)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.144	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(8)	(0.144)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	3	0.059	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.052)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	58	1.053	
期中の平均基準価額は、5,505円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

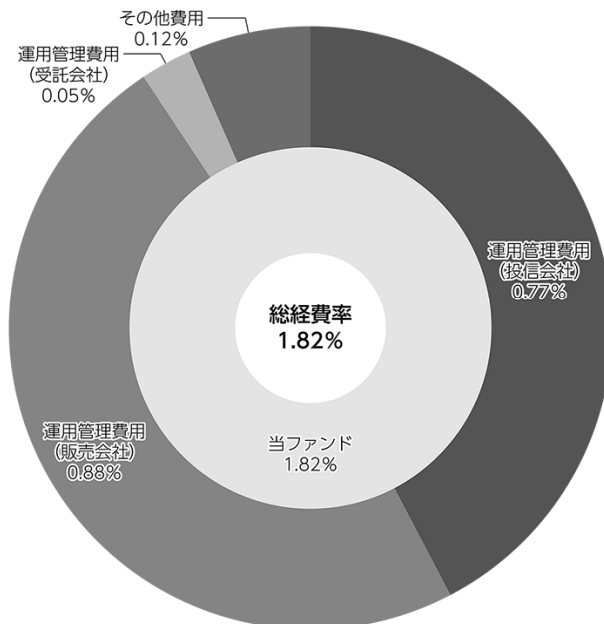
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月10日～2021年4月9日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シェール関連株マザーファンド	千口 135,252	千円 106,000	千口 153,289	千円 113,000

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2020年10月10日～2021年4月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	シェール関連株マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	428,044千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	500,333千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.85	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月10日～2021年4月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年4月9日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
シェール関連株マザーファンド	千口 796,065	千口 778,028	千円 639,850

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年4月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
シェール関連株マザーファンド	千円 639,850	% 95.6
コール・ローン等、その他	29,389	4.4
投資信託財産総額	669,239	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) シェール関連株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(621,890千円)の投資信託財産総額(657,869千円)に対する比率は94.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=109.31円、1カナダドル=87.04円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年4月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	669,239,604
コール・ローン等	24,388,983
シェール関連株マザーファンド(評価額)	639,850,621
未収入金	5,000,000
(B) 負債	12,399,480
未払解約金	7,713,518
未払信託報酬	4,649,608
未払利息	10
その他未払費用	36,344
(C) 純資産総額(A-B)	656,840,124
元本	983,016,065
次期繰越損益金	△326,175,941
(D) 受益権総口数	983,016,065口
1万口当たり基準価額(C/D)	6.682円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は326,175,941円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.6682円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は987,753,215円、期中追加設定元本額は275,681,002円、期中一部解約元本額は280,418,152円です。

○損益の状況 (2020年10月10日～2021年4月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,499
受取利息	64
支払利息	△ 1,563
(B) 有価証券売買損益	169,801,892
売買益	206,594,242
売買損	△ 36,792,350
(C) 信託報酬等	△ 4,686,601
(D) 当期損益金(A+B+C)	165,113,792
(E) 前期繰越損益金	△289,003,522
(F) 追加信託差損益金	△202,286,211
(配当等相当額)	(45,716,138)
(売買損益相当額)	(△248,002,349)
(G) 計(D+E+F)	△326,175,941
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△326,175,941
追加信託差損益金	△202,286,211
(配当等相当額)	(46,216,589)
(売買損益相当額)	(△248,502,800)
分配準備積立金	24,324,236
繰越損益金	△148,213,966

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第16期
(a) 配当等収益(費用控除後)	7,832,775円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	46,216,589円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	16,491,461円
分配対象収益(a+b+c+d)	70,540,825円
分配対象収益(1万口当たり)	717円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

<お知らせ>

該当事項はございません。

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

シェール関連株マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じることがありますのでご了承ください。

シェール関連株マザーファンド 第8期 運用状況のご報告 決算日：2021年4月9日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & P 500指数(円換算後)		株組入比率	株先物比率	純資産額
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率			
4期(2017年4月10日)	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
5期(2018年4月9日)	10,551	10.9	262,477.82	18.6	92.7	—	2,565
6期(2019年4月9日)	10,325	△ 2.1	278,339.71	6.0	91.9	—	997
7期(2020年4月9日)	10,313	△ 0.1	322,646.69	15.9	95.0	—	896
8期(2021年4月9日)	5,449	△ 47.2	299,940.32	△ 7.0	95.0	—	367
8期(2021年4月9日)	8,224	50.9	447,861.65	49.3	96.3	—	639

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) S & P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P 500指数(円換算後)		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2020年4月9日	円	%	ポイント	%	%	%
4月末	5,449	—	299,940.32	—	95.0	—
5月末	5,931	8.8	314,145.43	4.7	92.2	—
6月末	5,971	9.6	325,786.87	8.6	93.2	—
7月末	5,758	5.7	328,956.08	9.7	96.9	—
8月末	5,646	3.6	339,554.61	13.2	97.0	—
9月末	5,926	8.8	369,603.93	23.2	96.1	—
10月末	5,289	△ 2.9	352,892.73	17.7	96.0	—
11月末	5,065	△ 7.0	346,237.51	15.4	97.3	—
12月末	6,297	15.6	377,988.18	26.0	95.9	—
2021年1月末	6,170	13.2	385,748.64	28.6	94.3	—
2月末	6,607	21.3	395,705.46	31.9	95.2	—
3月末	7,771	42.6	406,867.38	35.6	96.1	—
(期末) 2021年4月9日	8,354	53.3	438,251.07	46.1	95.8	—
2021年4月9日	8,224	50.9	447,861.65	49.3	96.3	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年4月10日～2021年4月9日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2020年4月9日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・石油・ガス探査・開発株の保有がプラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、米国の石油・ガス探査・開発株の C I M A R E X E N E R G Y C O や、P I O N E E R N A T U R A L R E S O U R C E S C O などの保有がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・公益事業株の保有がマイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、米国の石油・ガス貯蔵・輸送株の E Q U I T R A N S M I D S T R E A M C O R P や、カナダの石油・ガス貯蔵・輸送株の T C E N E R G Y C O R P が下落したことがマイナスに影響しました。

投資環境

(2020年4月10日～2021年4月9日)

北米株式市場は、期初から2020年8月下旬にかけては、コロナ禍による景気悪化への対応として、大規模な景気刺激策および金融緩和政策が施行されたことが支援材料となり、上昇する展開となりました。9月上旬から10月下旬にかけては、米国大統領選挙を巡る混乱を嫌気して上値の重い展開となりました。大統領選挙後の11月上旬から期末にかけては、バイデン米大統領による追加経済対策法案の成立が好感され、上昇しました。

原油価格は、2020年4月中旬に先物価格が一時的にマイナス圏まで急落する場面があったものの、その後は反発しました。5月上旬から8月下旬にかけては、石油輸出国機構（OPEC）とロシアなど主要産油国で構成するOPECプラスによる減産延長が好感され上昇基調となりました。その後、9月上旬から10月下旬にかけては軟調に推移したものの、11月上旬から期末にかけては、景気回復に伴う需要増加期待から、再び上昇する展開となりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2020年4月10日～2021年4月9日)

株式組入比率は、期初を除き、概ね高位で推移させました。運用状況につきましては、大型の総合石油株および財務リスクの低い石油・ガス探査・開発株を高位にウェイト付けしたポートフォリオで運用しました。2020年4月中旬から5月下旬にかけて、急落していた原油価格が反発に転じたことから、石油・ガス探査・開発株の買付けを行う一方、公益事業株の一部を売却しました。また、石油化学製品の需要回復が期待できる素材株の買付けを行う一方、石油・ガス貯蔵・輸送株および運輸株の売却を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2020年4月10日～2021年4月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P 500指数（円換算後）の騰落率を1.6%上回りました。原油価格が上昇したことから、保有している石油・ガス探査・開発株および総合石油株の株価が値上がりしたことが主な要因です。

今後の運用方針**(投資環境)**

北米株式市場は、短期的には一進一退の展開を想定します。当面は、米連邦準備制度理事会（FRB）による金融緩和政策の解除が、2023年より前倒しになるとの懸念を織り込む動きが続くものと予想します。その後は、企業業績が堅調に推移するとの期待から、底堅い展開になると考えられます。

原油価格については、景気回復による需要増加が見込まれるものの、OPECプラスによる段階的な生産の拡大により需給環境の大きな変化は起こらないと考えられるため、現在の水準での推移を予想します。

(運用方針)

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。個別銘柄では、事業が分散されている総合石油株を高位にウェイト付けします。石油・ガス探査・開発株については、生産コストが低く財務状況が健全な銘柄を選別して投資します。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。

○1万口当たりの費用明細

(2020年4月10日～2021年4月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 19 (19)	% 0.301 (0.301)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	8 (8) (0)	0.136 (0.134) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	27	0.438	
期中の平均基準価額は、6,232円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月10日～2021年4月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,405 (21)	千米ドル 3,854 (137)	百株 765 (170)	千米ドル 2,769 (137)
	カナダ	483	千カナダドル 498	315	千カナダドル 1,066

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2020年4月10日～2021年4月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	832,134千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	467,096千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月10日～2021年4月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 451	百万円 12	% 2.7	百万円 380	百万円 47	% 12.4

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,475千円
うち利害関係人への支払額 (B)	93千円
(B) / (A)	6.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2021年4月9日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
EOG RESOURCES INC	20	14	101	11,047	エネルギー
EXXON MOBIL CORP	32	54	302	33,055	エネルギー
HALLIBURTON CO	—	32	68	7,468	エネルギー
PHILLIPS 66	—	17	133	14,572	エネルギー
SCHLUMBERGER LTD	20	—	—	—	エネルギー
DEVON ENERGY CORP	—	85	189	20,756	エネルギー
ONEOK INC	10	36	181	19,856	エネルギー
SEMPRA ENERGY	—	6	79	8,732	公益事業
CABOT OIL & GAS CORP	44	—	—	—	エネルギー
CHESAPEAKE UTILITIES CORP	4	7	81	8,879	公益事業
UNION PACIFIC CORP	4	2	55	6,016	運輸
DTE ENERGY COMPANY	3	5	67	7,375	公益事業
ATMOS ENERGY CORP	7	—	—	—	公益事業
CNX RESOURCES CORP	—	53	74	8,145	エネルギー
CENTERPOINT ENERGY INC	—	35	81	8,887	公益事業
EVERGY INC	15	—	—	—	公益事業
DOMINION ENERGY INC	5	—	—	—	公益事業
KANSAS CITY SOUTHERN	2	—	—	—	運輸
NATIONAL FUEL GAS CO	—	11	55	6,030	公益事業
NORFOLK SOUTHERN CORP	—	3	80	8,777	運輸
NISOURCE INC	14	—	—	—	公益事業
CHEVRON CORP	24	30	309	33,783	エネルギー
CIMAREX ENERGY CO	—	40	250	27,349	エネルギー
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	18	18	269	29,413	エネルギー
CONOCOPHILLIPS	40	20	102	11,202	エネルギー
SM ENERGY CO	—	33	56	6,200	エネルギー
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	1	—	—	—	素材
HESS CORP	27	25	183	20,066	エネルギー
MARATHON OIL CORP	—	56	61	6,672	エネルギー
MARATHON PETROLEUM CORP	—	32	170	18,664	エネルギー
MOSAIC CO/THE	—	27	83	9,161	素材
UGI CORP	—	14	59	6,470	公益事業
WEC ENERGY GROUP INC	8	—	—	—	公益事業
VALERO ENERGY CORP	14	8	58	6,373	エネルギー
WILLIAMS COS INC	70	50	118	12,942	エネルギー
WESTLAKE CHEMICAL CORP	—	14	123	13,543	素材
HUNTSMAN CORP	25	24	66	7,314	素材
CONTINENTAL RESOURCES INC/OK	—	20	50	5,467	エネルギー
CONCHO RESOURCES INC	22	—	—	—	エネルギー
KINDER MORGAN INC	100	40	67	7,358	エネルギー
LYONDELLBASELL INDU-CL A	7	12	123	13,510	素材
TARGA RESOURCES CORP	—	17	53	5,855	エネルギー
MATADOR RESOURCES CO	—	50	121	13,292	エネルギー
CACTUS INC - A	—	38	114	12,469	エネルギー
MAGNOLIA OIL & GAS CORP - A	—	75	87	9,608	エネルギー
ANTERO RESOURCES CORP	—	70	67	7,337	エネルギー

シエール関連株マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
DOW INC	18	18	113	12,433	素材	
PARSLEY ENERGY INC-CLASS A	100	—	—	—	エネルギー	
CHENIERE ENERGY INC	25	31	226	24,719	エネルギー	
CSX CORP	7	7	67	7,382	運輸	
DIAMONDBACK ENERGY INC	—	34	255	27,948	エネルギー	
PDC ENERGY INC	—	14	49	5,415	エネルギー	
小計	株数・金額	686	1,177	4,862	531,560	
	銘柄数<比率>	29	41	—	<83.1%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATURAL RESOURCES	25	44	170	14,882	エネルギー	
CANADIAN NATL RAILWAY CO	7	—	—	—	運輸	
ENBRIDGE INC	55	18	83	7,305	エネルギー	
METHANEX CORP	—	14	65	5,712	素材	
TC ENERGY CORP	45	—	—	—	エネルギー	
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	7	2	94	8,208	運輸	
SUNCOR ENERGY INC	52	65	171	14,947	エネルギー	
PARKLAND CORP	30	17	66	5,804	エネルギー	
WHITECAP RESOURCES INC	—	140	79	6,945	エネルギー	
GIBSON ENERGY INC	60	30	67	5,856	エネルギー	
PEMBINA PIPELINE CORP	20	24	88	7,685	エネルギー	
CRESCENT POINT ENERGY CORP	—	170	84	7,354	エネルギー	
INTER PIPELINE LTD	55	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額	356	524	973	84,703	
	銘柄数<比率>	10	10	—	<13.2%>	
合計	株数・金額	1,042	1,701	—	616,263	
	銘柄数<比率>	39	51	—	<96.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年4月9日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
	616,263	93.7
コール・ローン等、その他	41,606	6.3
投資信託財産総額	657,869	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(621,890千円)の投資信託財産総額(657,869千円)に対する比率は94.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=109.31円、1カナダドル=87.04円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年4月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	657,869,837
コール・ローン等	27,013,252
株式(評価額)	616,263,993
未収入金	14,158,361
未収配当金	434,231
(B) 負債	18,042,949
未払金	13,042,546
未払解約金	5,000,000
未払利息	9
その他未払費用	394
(C) 純資産総額(A-B)	639,826,888
元本	778,028,480
次期繰越損益金	△138,201,592
(D) 受益権総口数	778,028,480口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,224円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は138,201,592円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.8224円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は673,638,456円、期中追加設定元本額は282,826,133円、期中一部解約元本額は178,436,109円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

シェール関連株オープン 778,028,480円

○損益の状況 (2020年4月10日～2021年4月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	16,721,416
受取配当金	16,725,647
受取利息	110
支払利息	△ 4,341
(B) 有価証券売買損益	195,715,074
売買益	220,317,775
売買損	△ 24,602,701
(C) その他費用等	△ 666,219
(D) 当期損益金(A+B+C)	211,770,271
(E) 前期繰越損益金	△306,581,839
(F) 追加信託差損益金	△ 93,826,133
(G) 解約差損益金	50,436,109
(H) 計(D+E+F+G)	△138,201,592
次期繰越損益金(H)	△138,201,592

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈お知らせ〉

該当事項はございません。